

《 卒業生は今 》

— 漁業に就職して感じたこと —

漁業高等学園では、昭和 45 年の設立以来、昨年度までの卒業生は 956 名に達し、様々な漁業で活躍しています。そこで、卒業生が、今、どんな漁業に携わっているのか、就業してどんな感想を持ったかなど、紹介します。

No.75 Nくん（令和2年3月卒・航海専攻・現19歳） 中型まき網漁船

Q 仕事の内容は？

- ・ 網手繰り、水揚作業等

Q 大変な事は？

- ・ 大漁時の水揚作業と強風時の網手繰り

Q 良い事、楽しい事は？

- ・ 獲った直後の魚を船で食べられること。

Q 学園在学中の思い出は？

- ・ 遠洋航海実習です。乗る前は不安で、乗って1週間は船酔いに悩まされましたが、その後は治まり、実習を楽しめたし、船でやっていける自信ができました。

Q 学園で学んだ(身に付けた)事で、現場で役立っていることは？

- ・ ロープワークと網の修理。学園の実習でやっていたことが役立っています。
- ・ 規則正しい生活。学園で直ぐに仕事に取り掛かれる習慣が身に付いたと思います。

Q 学園に入学・卒業して良かったと思うことは？

- ・ 全寮制なので、時間を守って行動できるようになったし、自分のことは自分でできるようになった。

☆ 在学生にアドバイス

- ・ 自分から積極的に行動し、分からないことがあったら、分かる人に教えを受けて行動できるようになってください。
- ・ 協調性のある人材が求められます。

(令和2年7月20日)